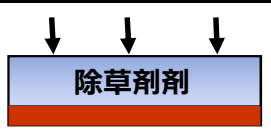



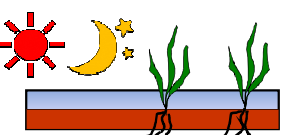
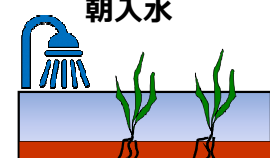


水稻栽培のポイント その1 (田植え～中干し前まで)

発行日：令和4年5月20日 発行：大山営農センター 協力：大山普及支所

★収量と品質を確保するため、水管理の基本をおさえましょう！

栽培管理	元肥	田植え	初期除草	中期除草	
水管理	水位 5 cm程度	① 深水 (5 cm程度)		② 浅水 (2～3 cm)	③ ガス抜き
	2～3 cm				
	1 cm程度				
ポイント	① 深水		② 浅水		③ ガス抜き
	<ul style="list-style-type: none"> 田植直後から苗が活着するまで水深5センチ程度の深水にする。 初期の除草剤は、田植直後から5日後までを目安に、農薬のラベルに書かれた期間内に散布する。 土と水の間に「除草剤の膜」をつくるため、最低3日間は水を動かさないようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> 水深2～3センチ程度の浅水にする。 中期の除草剤は、田植後14日以降を目安に、農薬のラベルに書かれた期間内に散布する。 		<ul style="list-style-type: none"> 田んぼに入ってみて「ポコポコ」と泡が出る(鼻を近づけると匂う)ガス湧きを確認されたら、水を抜いて1～2日軽く干す。
	<p>散布直後</p>  <p>↓</p> <p>水全体に広がる</p>  <p>↓</p> <p>除草剤の膜ができる</p>  <p>↓</p> <p>雑草が「膜」に触れて枯れる</p> 		<p>①～③ ◎田の水を温めるポイント！</p> <ul style="list-style-type: none"> 田植直後から中干し前までは、苗を早く活着させ、分けつを増やすため、田んぼの水を温めるように管理する。(早期に基数を確保しましょう！) 太陽光で水を温めるために、入水は朝に行い日中から夜にかけては水の出し入れをしない。 水口付近の生育が遅れる場合、水が冷たいのが原因なので、アゼシートか温水チューブで迂回させてから入水する。 		<p>日中～夜止水</p>  <p>朝入水</p> 

	大山地区	大山営農センター	Tel.0859-53-3521	大山普及支所
〈問合せ先〉	名和地区	汗入カントリー	Tel.0859-48-4111	Tel.0859-53-3721
	中山地区	中山ライスセンター	Tel.0858-58-2877	